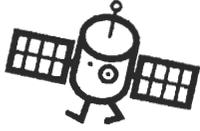




# 情報の共有化で見える 新しい世界



情報共有推進委員会ではグループウェアの整備を行っています。  
今後、プログラム整備を一段落して運用に入っていく予定です。

しかし、ご存じのように、単にシステムを整備しただけでは大した効果は生じません。ボランティアと種々のグループからなる保全協会の特徴・特質をしっかりと把握し、情報共有・交流・事業推進体制の組み方などを工夫していく必要があります。  
このように、グループウェアを使っていく人の側も変化することでいわばテコの効果が生じ、グループウェア導入の意義はより大きなものになります。

そこで、この機会に、グループウェアを導入すると何が変わるのか、どう変わるのか、それによって何が得られるのか、協会がより良い形で発展していくために、私たち自身が知り、行っていくべきことは何なのかを、学び研究していきたいと考えます。  
そのために、システムとボランティア・市民活動に通じた講師を招き、セミナーを開きます。ふるってご参加ください。詳細は下記の通りです。

**お申し込み先** (社) 大阪自然環境保全協会

情報共有推進委員会 (06-6374-3376)

※なお、不明のことがありましたら、ご遠慮無くお尋ね下さい。  
office@nature.or.jp または kry@iksystem.com



**日時** 2007年6月27日(水) 19.00~21.00

**講師** GIS総合研究所  
理事長 川添博史さん  
事務局 国司輝夫さん  
4回シリーズなので交代でされます。

**場所** 大阪市大文化交流センター 小会議室  
大阪駅前第2ビル6階 TEL 06-6344-5425

